

所属・資格 社会科学・教授

申請者氏名 菊池 真弓

研究課題		「地域社会における防災・減災のまちづくり(2)」
報告の概要	研究目的 および 研究概要	<p>本研究は、少子高齢化や防災・減災などが課題となっている都市部を中心とした身近な地域社会における物的・人的資源を活用したまちづくりの現状と問題点について、文献研究やフィールドワークに基づき検討を加え、その課題を明らかにすることを目的とする。</p> <p>研究概要は、身近な地域社会における問題点を整理しながら、幅広い世代の地域住民が安心・安全に暮らせる地域社会環境と生活の質（QOL）のあり方を中心に分析・考察を加え、その研究成果を地域住民や地域福祉のまちづくりといった地域貢献・還元につなげて行くことである。具体的には、①家族・地域・福祉・まちづくり研究などの先行研究を整理すること、②東日本大震災などについての事例研究、③ゼミの学生とともに、身近な地域社会の防災・減災をテーマとした企画・実践とそれらの成果を地域貢献活動につなげていきたい。</p>
	研究の結果	<p>第1に、家族・地域・福祉・まちづくり研究などの先行研究では、前年度の研究を継続するとともに、少子高齢化の現状・課題、世代間の交流・共生、防災・減災・地域福祉とまちづくりに関する先行研究の整理を行った。その結果、現代社会における少子高齢化や家族の多様化の影響が地域問題にもつながっていること、今後の子育て・介護・防災などのまちづくりには、幅広い世代の地域福祉や防災教育の視点が欠かせないことが明らかとなった。</p> <p>第2に、震災や防災に関する企画、文献研究や資料収集の結果、災害が多発する今日、本学部生・教職員・地域住民の防災意識の向上や防災対策とともに、大災害を想定した防災教育や対策の重要性が浮き彫りとなった。</p> <p>第3に、ゼミ学生とともに、①SNS配信を中心とした広報活動（フォロワー数やゼミ企画参加者の増加）、②桜麗祭とソシオフェスタ'24での「防災脱出ゲーム」企画（ガチクイズ、箱パズル、新聞ダーツ、輪投げ、教室展示物）、ゼミ作成の防災マップ・災害時の持ち物チェックリストの配布、動画配信などを行い、参加者の防災意識の向上を目指した。③参加者へのアンケート調査を実施して、来年度のゼミ研究・実践活動へつなげた。</p>
	研究の考察・反省	<p>第1に、少子高齢化を背景とした子どもから高齢者などの幅広い世代に視野を広げた防災・減災・地域福祉とまちづくりの具体的な活動事例を分析・考察しながら、身近な地域社会の実践につなげていくことが今後の課題である。</p> <p>第2に、積極的なSNS配信、アンケート調査結果からも明らかのように、ゼミ企画参加者の満足度と防災意識の向上を目指したアクティブでリアリティのある企画実践である。</p> <p>第3に、多様な年齢層の参加者を集め、より幅広い世代の防災意識の向上につなげること、地域の方々との交流実践などにつなげていくことも地域防災を考える上での課題である。</p>
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	<p>※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。</p> <p>(1)菊池真弓「地域社会における防災のまちづくりに関する一考察」日本大学社会学会編『社会学論叢』第207号、2024年8月、101～113.</p> <p>(2)菊池ゼミナール「防災マスターからの挑戦状（初級編・上級編）」2024年10月.</p> <p>(3)菊池ゼミナール「菊池ゼミナール2024年度活動報告書」2024年12月.</p>	
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者		